

日野市教育委員会 様

学 校 名 日野市立日野第三小学校

校 長 名 桐 井 裕 美 印

令和5年度教育課程について（届）

このことについて、日野市立学校の管理運営に関する規則に基づき下記のとおりお届けします。

記

1 教 育 目 標

(1) 学校の教育目標

- よく考える子ども（知識技能、思考力・判断力・表現力等を身に付け、意欲的に学ぶ子供「問題解決力」、「学力向上」）
- ◎ 思いやりのある子ども（自己を律し、他と協調して、命を大切にする子供「人間関係形成力」）
- 体をきたえる子ども（自らの健康増進・体力向上に努め、運動に親しむ子供「実践力」）
- 最後までやりぬく子ども（苦難や逆境を乗り越えて人生を自ら創造していく子供「実践力」）

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

ア よく考える子ども 「問題解決力」を育成し、「学力向上」を図るために

- ・学習規律の徹底を図り、学習内容の基礎・基本を確実に習得させ、学習の基盤を構築する。
- ・言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成する。
- ・全員の考えが深まる授業の創造を目指し、授業改善を基に「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る。
- ・組織的・計画的に学習過程や成果を評価し、学習評価の「妥当性・信頼性」を高め、学習意欲の向上を図る。
- ・多様な学びを工夫し、一人1台学習者用端末を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実する。
- ・総合的な学習の時間等において探究課題の設定及び、探究課程を充実させた授業づくりを行い、児童に探究的な見方・考え方を働かせ、よりよく課題を解決する力や自己の生き方を考えるための資質・能力を育てる。
- ・SDGsカレンダーに基づき、授業を実践し、ふるさと「日野大好きプロジェクト」を中心に、地域や学校に誇りと愛着をもち、地域貢献する意欲及びその実践力を高める。

イ 思いやりのある子ども 「人間関係形成力」を育成するために

- ・安全教育を推進し、生命を尊重する心、相手を思いやる豊かな心を育み、地域貢献する人材を育成する。
- ・教育活動全体を通して、「自分も相手も大切にする」人権教育を組織的・計画的に推進する。
- ・「考え・議論する」道徳科の授業を要として、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
- ・「いじめ防止基本方針」を基に、「学校いじめ対策委員会」を核とし、未然防止、早期発見、早期対応を図る。
- ・集団活動や体験活動の充実、「キャリア・パスポート」の活用等を通じて、自尊感情、自己肯定感を高める。
- ・保護者・地域・関係機関と連携を図り、規範意識・生活規律の向上及び、組織的不登校対応を推進する。
- ・特別支援教育の視点を基に、ユニバーサルデザインに基づく教育活動の推進及び特別支援学級、ことばの教室「たんぼぼ」、特別支援教室等との連携・交流活動の充実を図る。

ウ 体をきたえる子ども 「実践力」を育成するために

- ・運動の楽しさや体を動かす心地よさを体得する授業改善を通して運動習慣の定着を図る。
- ・「体力向上週間」、休み時間の外遊び等、運動の日常化を図り、体力向上への意欲と実践力を高める。
- ・保護者・地域・関係機関と連携し、生命（いのち）の安全教育、がん教育、性教育、食育を推進し、健康教育の充実を図る。
- ・組織的な危機管理体制の構築及び保護者・地域・関係機関と連携した安全教育の充実を図る。

エ 最後までやりぬく子ども 「実践力」を育成するために

- ・学級活動、学校行事等、自主的・実践的な集団活動を通して、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成する中で、目標に向かい粘り強く努力する力を育成する。
- ・幼保小・中連携教育を推進し、大坂上中学校区の学校教育に対する共通理解を図り、スタートカリキュラム、キャリア教育の充実を図る。

## 2 指導の重点

## (1) 各教科、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動

## ア 各教科

- ・週ごとの指導計画を基に、教育課程の適正な実施及び妥当性・信頼性のある評価を行うとともに、授業規律の徹底、児童の実態に応じた授業改善を行い、学習の基礎・基本の確実な習得を図る。
- ・東京都安全教育推進校として、探究過程を重視した横断的・総合的な学習の充実、「主体的・対話的で深い学び」、「授業のユニバーサルデザイン」を視点とした研究を推進し、児童の学力向上を図る。
- ・朝学習を活用した読書、フリートーク、音読、算数科の学習により、言語力・表現力・思考力等の育成を図る。
- ・情報活用能力を育む学校図書館の利活用、三小選書の読破を全校にて継続指導する。
- ・一人1台学習者用端末を活用し、各教科等本時のねらいを達成するための「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図る。
- ・体育科の授業、体育的行事において、場や時間の工夫、ICTの活用による授業改善を図るほか、休み時間の遊び等を通して、運動の日常化を図り、持久力、体幹を鍛える等、体力向上を図る。
- ・「体力向上週間」において目標達成のためのシートを活用し、学校全体で縄跳び及び持久走に取り組み、体力向上への意識、継続的に運動に取り組む習慣化を図る。

## イ 特別の教科 道徳

- ・「自分も相手も大切に作る」人権教育の視点を基に、「生命の尊さ」、「親切・思いやりの心」を重点とした道徳教育を道徳科の授業を要として行い、生命尊重、親切・思いやりの心を育成する。
- ・「考え・議論する」道徳科の授業を展開し、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深めることにより道徳性を養う。
- ・自己の成長を実感できるよう、毎時間、振り返りを記述させ、評価の見直しと改善・充実を図る。

## ウ 外国語活動

- ・ALTとの連携、パフォーマンステスト等による学習評価に基づいた授業改善により、言語や異文化について理解を深め、コミュニケーションを図るための資質・能力を育成する。
- ・第1・2学年は、年間10時間、第3・4学年は、年間35時間実施し、国際的な視野を広げ異文化理解を図る体験活動を充実させる。

## エ 総合的な学習の時間

- ・児童自ら、探究の過程である「課題の設定」、「情報の収集」、「整理・分析」、「まとめ・表現」を繰り返し行うことにより、探究的な見方・考え方、課題解決力を育成する。
- ・地域力を活用し、「日野大好きプロジェクト」を基にした、カリキュラム・マネジメントの充実を図り、地域から学び、地域への愛着をもたせ地域貢献力を育成する。
- ・SDGsカレンダーを基に、各学年の発達段階に応じた特色ある授業実践を行うことにより、探究的な学習に主体的・協働的に取り組み、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

## オ 特別活動

- ・集団活動に自主的・実践的に取り組み、集団の一員として望ましい行動の仕方を身に付ける。
- ・自ら考え・行動する「なかよし班活動」や児童会活動・学校行事等、よりよい学校生活を築きた

めの体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を養う。

- ・「キャリア・パスポート」等を活用し、夢や目標に向けて取り組んだことを振り返り、自己の成長を実感させ、自尊感情・自己肯定感を高める。

## (2) 生活指導・進路指導

### ア 生活指導

- ・高学年を要とし、児童自ら、規範意識及び生活規律の向上を図り、望ましい集団生活を確立する。
- ・児童主体の取組やスローガンづくりを重視し、自ら集団行動の向上を図る意識・実践力を高める。
- ・児童・教職員が互いに支え合い、全ての児童が居心地のよい学校・学級環境の構築を図る。
- ・生命（いのち）の安全教育、SOSの出し方教育の実施等、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動を中心に、生命尊重教育を推進し、命の尊さ、生きていることの素晴らしさを実感させる。
- ・出席状況調査の情報共有、関係機関との連携、ICTを活用した学びを支援することにより、不登校の未然防止、早期支援、長期化への組織的対応を図る。
- ・自尊感情・自己肯定感を高め、いじめを許さない学校として、「学校いじめ防止基本方針」を基に、「学校いじめ対策委員会」を核とし、暴言、暴力等の未然防止、早期発見、早期対応を図る。
- ・「人権教育プログラム」を活用し、全教職員の人権感覚を磨き、人権尊重教育を推進し、児童自身の人権感覚を高める。
- ・「安全教育プログラム」を活用し、生活安全・交通安全・災害安全の安全学習・安全指導を意図的・計画的に実施し、児童自ら、危険を予測し、回避する能力を育成する。
- ・あらゆる場面を想定した避難訓練、「防災ノート～災害と安全～」、「東京マイ・タイムライン」の活用、「災害体験者から学ぶ教室」を実施し、災害から身を守る意識、実践力を高める。
- ・特別支援教育コーディネーターを要とし、校内支援委員会を意図的・計画的に実施し、共通理解を基に、課題解決を組織的に行う。

### イ 進路指導

- ・保育園・幼稚園等との連携を基に、スタートカリキュラムを策定し、安心して学ぶ環境や学習内容を整え、学校生活をスタートできるようにする。
- ・学校行事、委員会、クラブ活動等において児童一人一人が個性や特性を生かす場を設定し、目標達成に向かって意欲的に取り組む実践力を育成する。
- ・幼保小・中連携教育を推進し、大坂上中学校区内の園や小・中学校及び特別支援学校との交流を基に、将来への見通し及び、夢や希望をもって生きていく態度を育成する。
- ・地域人材や社会人講師を招いた学習を通して、望ましい職業観・勤労観を育成し、自分らしい生き方を実現できることを目指す。

## (3) 特色ある教育活動

- ・授業のユニバーサルデザイン化による全員参加・全員理解の授業づくりを推進する。
- ・学習内容の焦点化・視覚化・共有化を図り、「主体的・対話的で深い学び」を推進し、学び合いを通して自分の考えを深める授業づくりを目指す。
- ・特別支援学級、ことばの教室「たんぽぽ」、特別支援教室、リソースルーム等との連携を図り、協働的な学びを推進する。
- ・東京都安全教育推進校として、災害安全（防災教育）を中心に命を守る安全教育の推進を図る。
- ・学校2020レガシーの取組を継続し、日本の伝統文化を尊重した礼法や和太鼓の学習及び障害者理解教育の推進を図る。
- ・平和講演会、福祉教育プロジェクト、空手道体験教室等地域人材を活用した教育活動を推進する。
- ・教職員の危機管理意識の醸成及び体制の構築、地域・関係機関と連携した安全教育の充実を図る。

第3表

学校名 小03 日野市立日野第三小学校

3 学年別授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	17	20	22	13	5	21	20	20	17	17	19	15	206
2	17	20	22	13	5	21	20	20	17	17	19	15	206
3	17	20	22	13	5	21	20	20	17	17	19	15	206
4	17	20	22	13	5	21	20	20	17	17	19	15	206
5	17	20	22	13	5	21	20	20	17	17	19	16	207
6	17	20	22	13	5	21	20	20	17	17	19	16	207
備考	・卒業式には、在校生代表として第5学年が参加する。												

(2) 各教科、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動の年間授業時数配当表

領域		学年	1	2	3	4	5	6
各教科	国語		306	315	245	245	175	175
	社会				70	90	100	105
	算数		136	175	175	175	175	175
	理科				90	105	105	105
	生活		102	105				
	音楽		68	70	60	60	50	50
	図画工作		68	70	60	60	50	50
	家庭						60	55
	体育		102	105	105	105	90	90
	外国語						70	70
	小計		782	840	805	840	875	875
特別の教科 道徳			34	35	35	35	35	35
外国語活動			(10)	(10)	35	35		
総合的な学習の時間					70	70	70	70
特別活動	学級活動		34	35	35	35	35	35
	クラブ活動					(20)	(20)	(20)
	委員会活動						(11)	(11)
総計			850	910	980	1015	1015	1015
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1単位時間45分・クラブ活動(60分)と委員会活動は、総授業時数外で実施する。クラブ活動は60分授業とし、15回で20時間。</li> <li>・第1学年、第2学年は年間10時間の外国語活動を余剰時間で実施する。</li> <li>・第1学年はスタートカリキュラム年間35時間を余剰時間で実施する。</li> <li>・総合的な学習の時間の名称は、総合的な学習の時間とする。</li> </ul>							

第4表の1

学校名 小03 日野市立日野第三小学校

4 学校行事

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
日	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事
1	土		月		木	都学調(5)	土		火		金	
2	日		火	遠足(1, 2)	金	移動教室前検診(5)	日		水		土	
3	月		水	憲法記念日	土		月	安全指導	木		日	
4	火		木	みどりの日	日		火		金		月	安全指導 水泳指導始
5	水	春季休業日終	金	こどもの日	月	ハヶ岳移動教室(5)始	水	避難訓練	土		火	避難訓練
6	木	始業式 入学式	土		火	ハヶ岳移動教室(5)終	木		日		水	
7	金	定期健康診断始 給食始(2~6)	日		水		金		月		木	
8	土		月	安全指導	木	避難訓練	土		火		金	
9	日		火	引き渡し訓練	金		日		水		土	
10	月	安全指導	水		土	学校公開日 学校説明 会 開校記念日	月		木	閉庁日始	日	
11	火	給食始(1)	木		日		火		金	山の日	月	
12	水		金	遠足(3, 4)	月	振替休業日	水		土		火	
13	木	1年生を迎える会	土		火	都学調(4)	木	sosの出し方教室(5)	日		水	
14	金	避難訓練	日		水		金		月		木	
15	土		月	都学調(6)	木		土		火		金	
16	日		火		金		日		水	閉庁日終	土	
17	月		水		土		月	海の日	木		日	
18	火	国学調(6) 家庭訪問・個人面談始	木	学校公開日 がん教育の授	日		火		金		月	敬老の日
19	水		金	学校公開日 セーフティ教室	月	安全指導	水	給食終	土		火	
20	木		土		火		木	終業式	日		水	
21	金		日		水	移動教室前検診(6)	金	夏季休業日始	月		木	
22	土		月		木	日光移動教室(6)始	土		火		金	
23	日		火	自転車安全教室(3)	金		日		水		土	秋分の日
24	月	市学調(5)	水		土	日光移動教室(6)終 土曜授業日	月	夏季学習会始	木	夏季休業日終	日	
25	火	家庭訪問・個人面談終	木	社会科見学(6)	日		火		金	始業式	月	
26	水		金		月	振替休業日	水		土		火	
27	木		土		火		木		日		水	
28	金	交通安全教室 (1, 2)離任式	日		水		金	夏季学習会終	月	給食始	木	
29	土	昭和の日	月		木		土		火		金	
30	日		火	体力テスト始	金	定期健康診断終	日		水		土	運動発表会
31			水	体力テスト終			月		木			

第4表の2

学校名 小03 日野市立日野第三小学校

月	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
日	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事
1	日		水		金	個人面談終 避難訓練	月	元日	木		金	
2	月	振替休業日	木	避難訓練	土		火		金		土	
3	火	安全指導	金	文化の日	日		水		土		日	
4	水		土	東京都教育の日	月	安全指導	木		日		月	安全指導
5	木		日		火		金		月	安全指導	火	
6	金	生活科見学(1, 2)	月	安全指導	水		土	冬季休業日終	火	避難訓練	水	
7	土		火		木	社会科見学(5)	日		水		木	
8	日		水		金	社会科見学(4)	月	成人の日	木		金	災害体験者から学ぶ教室
9	月	スポーツの日	木		土		火	始業式	金		土	
10	火		金	学習発表会	日		水	給食始	土		日	
11	水		土	学習発表会	月		木	避難訓練	日	建国記念の日	月	避難訓練
12	木		日		火		金		月	振替休日	火	
13	金		月	振替休業日	水		土		火		水	
14	土		火		木		日		水		木	
15	日		水		金		月	安全指導	木		金	
16	月		木		土		火	学校公開日 薬物乱用防止教室(5, 6)	金		土	
17	火		金		日		水		土		日	
18	水		土		月		木		日		月	
19	木		日		火		金		月		火	
20	金		月		水		土	学校公開日 平和講演会(6)	火		水	春分の日
21	土		火		木		日		水		木	給食終
22	日		水		金	給食終 水泳指導終	月	振替休業日	木		金	修了式
23	月		木	勤労感謝の日	土		火		金	天皇誕生日	土	
24	火		金		日		水		土		日	
25	水		土		月	終業式	木	社会科見学(3)	日		月	卒業式
26	木	就学時健診	日		火	冬季休業日始	金		月		火	春季休業日始
27	金		月	個人面談始	水		土		火		水	
28	土	学校公開 道徳授業地区公開講座	火		木		日		水		木	
29	日		水		金		月		木		金	
30	月	振替休業日	木	連合音楽会(6)	土		火		\		木	
31	火		\		日		水		\		金	